

11月の産山村星空観察



天空が広がるうぶやまの高原は、つるべ落としの陽に晩秋の気配を感じさせます。もうすぐやってくる冬の足音が聞こえています。うぶやまの夜空には素晴らしい秋の星空が輝いています。

イベント情報

- | | |
|-----------|--|
| 1. 日 付 | 令和8年 11月 20日(金) / 21日(土) |
| 2. 時 間 | 日没後(19時00分頃) ~ 22時00分 |
| 3. 場 所 | うぶやま天文台(ファームビレッジ産山内) |
| 4. 持参物 | 星座早見盤(持っていない人は当日配布します。)
★産山村民の入館料は無料です。 |
| 5. お問い合わせ | 産山村教育委員会(0967-25-2214) |

指導員コラム(天体観・見どころ)

11月は「うぶやまの素晴らしい晩秋の夜空を楽しもう」というテーマで行います。

11月21日はうぶやま天文台が加盟している日本公開天文台協会(JAPOS)の100周年記念日です。1926年11月21日に一般市民に望遠鏡を使って星空を見せる公開天文台が岡山県倉敷市に倉敷天文台として設立されました。それを記念して全国の公開天文台で記念イベントが実施されます。うぶやま天文台でも、村星空観察会は通常は村民のみ無料ですがこの2日間は100周年記念事業として村民以外も無料で開放いたします

秋の夜長を彩る星空を観察します。アンドロメダ姫を中心とする古代エチオピア王家にまつわる神話を楽しみませんか。勇者ペルセウス、髪の毛が蛇のゴルゴンメデューサ等興味は尽きません。先月、衝を迎え15年ぶりに環の傾きが緩やかな土星も観察の好機です。JAPOSの記念イベントである太陽系マラソンやメシエマラソンも楽しめます。

観察対象

9月の23時ごろ
10月の21時ごろ
11月の19時ごろの星空



アンドロメダ銀河 M31)



ペルセウス座の二重星団(h と x)



プレアデス星団(スバル：M45)



環が少し開いた土星